

カリキュラムマップ（教育学科）

カリキュラムマップ：文学部 教育学科（2022年度）

		ディプロマ・ポリシー					
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能		2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力		3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解	
(1) 本学科の教育学研究の柱である教育学・心理学・福祉学・芸術学の領域に関して深い学識と適確な技能を修得している。 (2) 幼稚園・小学校の教員、保育士、その他の教育者・発達援助者として、子どもを含む人間が学び発達していく理論および実践活動について、専門的な識見を修得している。 (3) 教育・発達援助の専門家として、困難や課題を抱えている対象に対して、条件・状況に応じた適確・創造的な学習指導・生活指導や養育活動を組み立てる実践的スキルを習得している。		(1) 教育の専門家として、また現代社会の市民として、教育的課題・社会的課題の解決のために、情報リテラシー・柔軟な発想力・豊かな感性を身につけ、他者と協同で問題解決のための活動ができる。 (2) 自らの学習・探求した成果を、報告書や論文、あるいは芸術作品としての確に表現し、他者・社会と共有できる能力を身につけている。		(1) 子どもを含む人間の多様な在り方・生き方に関わる諸問題について、常に関心をもち、主体的に取り組むことができる。		(1) 多様な価値観・文化を持つ人々と協同で問題を探求し活動することができる。 (2) 日本社会や国際社会において生じている多文化共生に関する諸問題について、広く関心を持ち、学問的に探求することができる。	

備考

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)			DP4(1)	DP4(2)	
				幼小教職 A G 1	幼小教職 A G 2		幼小教職 A G 3		幼小教職 A G 4	幼小教職 A G 5	幼小教職 A G 6	幼小教職 A G 7	幼小教職 A G 8	
				保育士 A G 1	保育士 A G 2	保育士 A G 3	保育士 A G 4		保育士 A G 5		保育士 A G 6			
1	情報処理 A	半期	講義				●	●						※文学部共通科目
2	情報処理 B	半期	講義				●	●						※文学部共通科目
3	情報処理 C	半期	講義				●	●						※文学部共通科目
4	情報処理 D	半期	講義				●	●						※文学部共通科目
5	基礎演習 1	通年	演習				●	●				●	●	
6	基礎演習 2 A	半期	演習				●	●				●	●	
7	基礎演習 2 B	半期	演習				●	●				●	●	
8	教育学概論 1（人間と教育）	半期	講義	●	●		●					●	●	
9	教育学概論 2（社会と教育）	半期	講義	●	●	●	●					●	●	
10	教育心理学概論 1（発達と教育 1）	半期	講義	●	●	●	●		●			●	●	
11	教育心理学概論 2（発達と教育 2）	半期	講義	●	●	●	●	●	●			●	●	
12	教育学演習 1	通年	演習				●	●	●			●	●	
13	教育思想	半期	講義		●		●		●					
14	日本教育史概論	半期	講義	●	●		●	●				●	●	
15	教育社会学	半期	講義	●	●	●			●			●	●	
16	教育法	半期	講義	●			●		●				●	
17	教育行政	半期	講義	●			●		●				●	
18	学校論	半期	講義	●			●		●			●	●	
19	教育と社会特別研究 1	半期	講義	●			●	●	●			●	●	
20	教育と社会特別研究 2	半期	講義	●			●	●	●			●	●	
21	道徳教育論	半期	講義		●	●			●					
22	教育史 1	半期	講義	●			●	●	●			●	●	
23	教育史 2	半期	講義	●			●	●	●			●	●	
24	人権と教育	半期	講義			●	●	●	●			●	●	
25	教育課程論	半期	講義	●	●	●			●			●	●	
26	教育方法論	半期	講義		●				●					
27	現代子ども論 1	半期	講義	●	●				●					
28	現代子ども論 2	半期	講義	●	●				●					
29	健康体育論	半期	講義	●					●			●		
30	学校教育特別研究 1	半期	講義		●				●					
31	学校教育特別研究 2	半期	講義	●	●				●			●	●	
32	野外教育	半期	講義			●	●		●			●		
33	教育メディアと ICT	半期	講義			●	●	●						
34	臨床心理学	半期	講義	●					●					
35	コミュニティ心理学	半期	講義	●					●					

カリキュラムマップ（教育学科）

カリキュラムマップ：文学部 教育学科（2022年度）

		ディプロマ・ポリシー					
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能		2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力		3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解	
(1) 本学科の教育学研究の柱である教育学・心理学・福祉学・芸術学の領域に関して深い学識と適確な技能を修得している。 (2) 幼稚園・小学校の教員、保育士、その他の教育者・発達援助者として、子どもを含む人間が学び発達していく理論および実践活動について、専門的な識見を修得している。 (3) 教育・発達援助の専門家として、困難や課題を抱えている対象に対して、条件・状況に応じた適確・創造的な学習指導・生活指導や養育活動を組み立てる実践的スキルを習得している。		(1) 教育の専門家として、また現代社会の市民として、教育的課題・社会的課題の解決のために、情報リテラシー・柔軟な発想力・豊かな感性を身につけ、他者と協同で問題解決のための活動ができる。 (2) 自らの学習・探求した成果を、報告書や論文、あるいは芸術作品としての確に表現し、他者・社会と共有できる能力を身につけている。		(1) 子どもを含む人間の多様な在り方・生き方に関わる諸問題について、常に関心をもち、主体的に取り組むことができる。 (2) 日本社会や国際社会において生じている多文化共生に関する諸問題について、広く関心を持ち、学問的に探求することができる。			

備考

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)			DP4(1)	DP4(2)	
				幼小教職 A G 1	幼小教職 A G 2		幼小教職 A G 3		幼小教職 A G 4	幼小教職 A G 5	幼小教職 A G 6	幼小教職 A G 7	幼小教職 A G 8	
				保育士 A G 1	保育士 A G 2	保育士 A G 3	保育士 A G 4		保育士 A G 5		保育士 A G 6			
36	児童文学教育論	半期	講義	●	●	●	●		●					
37	算数・数学教育実践論	半期	講義	●	●	●	●		●					
38	児童文化	半期	講義			●						●	●	
39	子ども家庭福祉論	半期	講義	●	●	●	●	●	●			●		
40	学校地域福祉論	半期	講義	●	●		●		●			●		
41	発達心理学 A	半期	講義	●	●	●	●	●	●			●	●	
42	発達心理学 B	半期	講義	●					●					
43	青年の理解と指導（進路指導を含む）	半期	講義	●										
44	保育内容総論	半期	講義		●				●					
45	幼児教育論	半期	講義	●	●				●			●	●	
46	家庭支援論	半期	講義	●	●	●	●	●	●					
47	乳児保育	半期	講義	●	●	●								
48	保育相談支援	半期	講義	●	●	●								
49	教育と人間特別研究 1	半期	講義	●					●					
50	教育と人間特別研究 2	半期	講義	●	●	●	●		●					
51	特別支援教育	半期	講義	●	●	●	●	●	●			●	●	
52	特別支援教育指導法	半期	講義	●	●	●	●	●	●			●	●	
53	領域「健康」の指導法	半期	演習	●	●	●						●		
54	領域「人間関係」の指導法	半期	演習	●	●	●	●		●			●	●	
55	領域「環境」の指導法	半期	演習	●	●	●	●		●			●	●	
56	領域「言葉」の指導法	半期	演習		●				●					
57	領域「表現」の指導法	半期	演習	●	●		●	●	●			●		
58	生涯学習概論 1	半期	講義	●			●		●			●	●	
59	生涯学習概論 2	半期	講義	●			●		●			●	●	
60	生涯学習支援論 1	半期	講義	●	●	●	●	●	●			●	●	
61	生涯学習支援論 2	半期	講義	●	●	●	●	●	●			●	●	
62	社会教育経営論 1	半期	講義				●					●	●	
63	社会教育経営論 2	半期	講義				●					●	●	
64	文化と生涯教育	半期	講義	●			●		●			●	●	
65	平和と教育	半期	講義				●		●			●	●	
66	ダイバーシティと教育	半期	講義				●		●			●	●	
67	博物館学概論 1	半期	講義				●	●	●			●	●	
68	博物館学概論 2	半期	講義				●	●	●			●	●	
69	社会心理学	半期	講義	●	●	●	●	●	●			●	●	
70	社会教育特別研究 1	半期	講義	●			●	●	●			●	●	

カリキュラムマップ (教育学科)

カリキュラムマップ：文学部 教育学科 (2022年度)

				ディプロマ・ポリシー										
				1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能		2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力		3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解				
				(1) 本学科の教育学研究の柱である教育学・心理学・福祉学・芸術学の領域に関して深い学識と適確な技能を修得している。 (2) 幼稚園・小学校の教員、保育士、その他の教育者・発達援助者として、子どもを含む人間が学び発達していく理論および実践活動について、専門的な識見を修得している。 (3) 教育・発達援助の専門家として、困難や課題を抱えている対象に対して、条件・状況に応じた適確・創造的な学習指導・生活指導や養育活動を組み立てる実践的スキルを習得している。		(1) 教育の専門家として、また現代社会の市民として、教育的課題・社会的課題の解決のために、情報リテラシー・柔軟な発想力・豊かな感性を身につけ、他者と協同で問題解決のための活動ができる。 (2) 自らの学習・探求した成果を、報告書や論文、あるいは芸術作品としての確に表現し、他者・社会と共有できる能力を身につけている。		(1) 子どもを含む人間の多様な在り方・生き方に関わる諸問題について、常に関心をもち、主体的に取り組むことができる。		(1) 多様な価値観・文化を持つ人々と協同で問題を探求し活動することができる。 (2) 日本社会や国際社会において生じている多文化共生に関する諸問題について、広く関心を持ち、学問的に探求することができる。		備 考		
NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)			DP4(1)	DP4(2)	
				幼小教職 A G 1 保育士 A G 1	幼小教職 A G 2 保育士 A G 2		幼小教職 A G 3 保育士 A G 4		幼小教職 A G 4 保育士 A G 5			幼小教職 A G 7 保育士 A G 6	幼小教職 A G 8	
71	社会教育特別研究 2	半期	講義	●			●	●	●			●	●	
72	社会教育演習 1	半期	演習		●		●	●	●			●	●	
73	社会教育演習 2	半期	演習		●		●	●	●			●	●	
74	学校経営と学校図書館	半期	講義	●	●		●	●						
75	学習指導と学校図書館	半期	講義	●	●		●	●						
76	読書と豊かな人間性	半期	講義	●	●	●	●	●	●			●	●	
77	美術概論	半期	講義	●	●			●						
78	音楽概論	半期	講義	●	●									
79	表現と教育	半期	演習	●	●		●	●	●			●		
80	美術教育 1	半期	実技	●	●			●	●					
81	美術教育 2	半期	実技	●	●			●	●					
82	美術教育 3	通年	実技	●	●			●	●					
83	美術研究 1	通年	実技	●	●			●	●					
84	美術研究 2	通年	実技	●	●			●	●					
85	美術研究 3	通年	実技	●	●			●	●					
86	美術研究 4	通年	実技	●	●			●	●					
87	美術研究 5	通年	実技	●	●			●	●					
88	美術研究 6	通年	実技	●	●			●	●					
89	美術研究 7 A	半期	演習	●	●	●	●	●	●					
90	美術研究 7 B	半期	実技	●	●			●	●					
91	音楽研究 1	半期	実技	●	●			●						
92	音楽研究 2	通年	実技	●	●			●						
93	音楽研究 3	通年	実技	●	●			●						
94	音楽研究 4	通年	実技	●	●			●						
95	音楽研究 5	通年	実技	●	●			●						
96	音楽研究 6	通年	実技	●	●			●						
97	ピアノ 1	通年	演習	●	●			●						
98	ピアノ 2	通年	実技	●	●			●						
99	表現と教育特別研究	半期	講義	●	●		●	●	●			●		
100	書道 (漢字 1)	半期	実技	●	●	●						●	●	
101	書道 (仮名 1)	半期	実技	●	●	●						●	●	
102	舞台芸術研究	半期	講義		●		●	●	●					
103	舞踊文化研究	半期	講義		●		●	●	●					
104	コミュニケーション論 A	半期	講義			●	●					●		
105	コミュニケーション論 B	半期	講義			●	●					●		

カリキュラムマップ（教育学科）

カリキュラムマップ：文学部 教育学科（2022年度）

				ディプロマ・ポリシー										備考
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能				2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力				3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感			4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解			
(1) 本学科の教育学研究の柱である教育学・心理学・福祉学・芸術学の領域に関して深い学識と適確な技能を修得している。 (2) 幼稚園・小学校の教員、保育士、その他の教育者・発達援助者として、子どもを含む人間が学び発達していく理論および実践活動について、専門的な識見を修得している。 (3) 教育・発達援助の専門家として、困難や課題を抱えている対象に対して、条件・状況に応じた適確・創造的な学習指導・生活指導や養育活動を組み立てる実践的スキルを習得している。				(1) 教育の専門家として、また現代社会の市民として、教育的課題・社会的課題の解決のために、情報リテラシー・柔軟な発想力・豊かな感性を身につけ、他者と協同で問題解決のための活動ができる。 (2) 自らの学習・探求した成果を、報告書や論文、あるいは芸術作品としての確に表現し、他者・社会と共有できる能力を身につけている。				(1) 子どもを含む人間の多様な在り方・生き方に関わる諸問題について、常に関心をもち、主体的に取り組むことができる。			(1) 多様な価値観・文化を持つ人々と協同で問題を探求し活動することができる。 (2) 日本社会や国際社会において生じている多文化共生に関する諸問題について、広く関心を持ち、学問的に探求することができる。			
				DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP3(2)	DP3(3)	DP4(1)	DP4(2)	
NO	科目	開講期間	授業形態	幼小教職 A G 1	幼小教職 A G 2		幼小教職 A G 3		幼小教職 A G 4	幼小教職 A G 5	幼小教職 A G 6	幼小教職 A G 7	幼小教職 A G 8	
				保育士 A G 1	保育士 A G 2	保育士 A G 3	保育士 A G 4	保育士 A G 5		保育士 A G 6				
106	カウンセリング研究	半期	講義	●										
107	美術史 1	半期	講義	●				●					●	
108	美術史 2	半期	講義	●				●					●	
109	現代美術論	半期	講義	●				●				●	●	
110	音楽史	半期	講義	●				●					●	
111	現代音楽論	半期	講義	●				●					●	
112	生徒指導論	半期	講義	●	●	●			●					
113	進路指導論	半々期	講義		●				●					
114	教師論	半期	講義	●	●	●	●		●					
115	教育相談	半期	講義	●	●	●	●	●	●			●	●	
116	総合的な学習の理論と方法	半期	講義			●	●		●					
117	特別活動論	半々期	講義	●			●	●	●			●	●	
118	幼児の理解と指導	半期	講義		●	●			●					
119	教育とメディア特別研究	半期	講義				●							
120	教科教育法（国語）	半期	講義		●	●	●		●					
121	教科教育法（国語・書写）	半期	講義	●	●		●	●	●				●	
122	教科教育法（社会）	半期	講義	●			●	●	●			●	●	
123	教科教育法（算数）	半期	講義	●	●	●	●	●	●			●	●	
124	教科教育法（理科）	半期	講義	●					●					
125	教科教育法（生活）	半期	講義				●	●	●					
126	教科教育法（音楽）	半期	講義		●									
127	教科教育法（図工）	半期	講義	●	●	●	●	●	●					
128	教科教育法（体育）	半期	講義	●	●		●	●	●			●	●	
129	教科教育法（家庭）	半期	講義	●	●	●	●	●	●					
130	教科教育法（外国語）	半期	講義		●		●					●	●	
131	教育学演習 2	通年	演習				●	●	●			●	●	
132	卒業論文	通年	演習				●	●	●			●	●	
133	教育実習（幼小）	通年	実習		●									※幼小教職 A G
134	教職実践演習（幼小）	半期	演習				●			●	●			※幼小教職 A G
135	特別インターンシップ 1	半期	実習		●		●		●					※幼小教職 A G
136	特別インターンシップ 2	半期	実習		●		●		●					※幼小教職 A G
137	国語	半期	講義	●			●		●	●				※幼小教職 A G
138	社会 1（歴史）	半期	講義	●					●	●	●			※幼小教職 A G
139	社会 2（地理）	半期	講義	●	●				●		●			※幼小教職 A G
140	社会 3（公民）	半期	講義	●	●		●		●	●	●	●	●	※幼小教職 A G

カリキュラムマップ（教育学科）

カリキュラムマップ：文学部 教育学科（2022年度）

				ディプロマ・ポリシー										備考		
				1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能			2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力			3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感			4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解			
				(1) 本学科の教育学研究の柱である教育学・心理学・福祉学・芸術学の領域に関して深い学識と適確な技能を修得している。 (2) 幼稚園・小学校の教員、保育士、その他の教育者・発達援助者として、子どもを含む人間が学び発達していく理論および実践活動について、専門的な識見を修得している。 (3) 教育・発達援助の専門家として、困難や課題を抱えている対象に対して、条件・状況に応じた適確・創造的な学習指導・生活指導や養育活動を組み立てる実践的スキルを習得している。			(1) 教育の専門家として、また現代社会の市民として、教育的課題・社会的課題の解決のために、情報リテラシー・柔軟な発想力・豊かな感性を身につけ、他者と協同で問題解決のための活動ができる。 (2) 自らの学習・探求した成果を、報告書や論文、あるいは芸術作品としての確に表現し、他者・社会と共有できる能力を身につけている。			(1) 子どもを含む人間の多様な在り方・生き方に関わる諸問題について、常に関心をもち、主体的に取り組むことができる。			(1) 多様な価値観・文化を持つ人々と協同で問題を探求し活動することができる。 (2) 日本社会や国際社会において生じている多文化共生に関する諸問題について、広く関心を持ち、学問的に探求することができる。			
NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP1(3)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)			DP4(1)	DP4(2)			
				幼小教職 A G 1 保育士 A G 1	幼小教職 A G 2 保育士 A G 2	保育士 A G 3	幼小教職 A G 3 保育士 A G 4		幼小教職 A G 4 保育士 A G 5	幼小教職 A G 5	幼小教職 A G 6	幼小教職 A G 7 保育士 A G 6	幼小教職 A G 8			
141	算数	半期	講義	●	●		●		●		●	●	●	※幼小教職 A G		
142	理科 1（地学）	半期	講義	●					●		●			※幼小教職 A G		
143	理科 2（生物）	半期	講義	●					●		●			※幼小教職 A G		
144	理科 3（化学）	半期	講義	●					●		●			※幼小教職 A G		
145	理科 4（物理）	半期	講義	●					●		●			※幼小教職 A G		
146	生活	半期	講義	●	●		●		●		●			※幼小教職 A G		
147	音楽	半期	講義		●						●			※幼小教職 A G		
148	図画工作	半期	講義	●	●					●	●		●	※幼小教職 A G		
149	体育	半期	講義	●					●		●	●	●	※幼小教職 A G		
150	家庭	半期	講義	●	●				●	●	●	●	●	※幼小教職 A G		
151	外国語	半期	講義	●						●	●	●	●	※幼小教職 A G		
152	保育原理	半期	講義	●	●	●			●			●		※保育士課程 A G		
153	保育者論	半期	講義	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
154	子ども家庭福祉	半期	講義	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
155	社会福祉	半期	講義	●			●					●		※保育士課程 A G		
156	社会的養護Ⅰ	半期	講義	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
157	子どもの理解と援助	半期	演習	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
158	保育心理学	半期	講義	●	●		●		●			●		※保育士課程 A G		
159	子ども家庭支援の心理学	半期	講義	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
160	子どもの保健	半期	講義	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
161	子どもの健康と安全	半期	演習	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
162	子どもの食と栄養	半期	演習		●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
163	保育の計画と評価	半期	講義	●	●	●			●			●		※保育士課程 A G		
164	保育内容の理解と方法	半期	演習	●	●							●		※保育士課程 A G		
165	乳児保育Ⅱ	半期	演習	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
166	障害児保育	半期	演習	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
167	社会的養護Ⅱ	半期	演習	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
168	子育て支援	半期	演習	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
169	保育実習Ⅰ	通年	実習	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
170	保育実習指導Ⅰ	半期	演習	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
171	保育実践演習	半期	演習	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
172	保育実習Ⅱ（保育所）	半期	実習	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
173	保育実習指導Ⅱ（保育所）	半期	演習	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
174	保育実習Ⅱ（社会福祉施設）	半期	実習	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		
175	保育実習指導Ⅱ（社会福祉施設）	半期	演習	●	●	●	●		●			●		※保育士課程 A G		